

2016年10月

日本オブティミストディンギー協会会員各位

メダル獲得に向けた選手強化と世界に通用するレース運営委員育成
英語力強化の取り組み

日本セーリング連盟 会長 河野 博文
日本オブティミストディンギー協会 会長 浅野 秀則

リオ・オリンピック、パラリンピックが閉幕し、2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けいよいよあわただしくなってきました。

セーリング競技ではオリンピック開催はもとより、メダル獲得に向けた選手強化の上でも、また運営に携わる多くのスタッフに経験を積んでもらう為にも、今後多くの国際レースを日本で開催予定です。

東京大会はもちろん成功させなくてはなりません、2020 年以降に向けて、人材面でもレガシー築かなくてはなりません。特に、これから数々の国際大会を通して、世界に通用するレースオフィサー、ジャッジやメジャーを育てていくことは、まさに日本セーリング界にとってのヒューマンレガシー構築に他なりません。また、メダル獲得を目指す選手たちにとっては、海外レーサーと競い合いコミュニケーション能力を高めることが不可欠です。

JSAF では、2020 年までカウントダウンが始まった本年より、前述の精神のもと英語力強化の取り組みを開始します。

「日の丸セーラーズ」タイトル選定時より、株式会社 ECC のサポートを頂き、**JSAF 会員向け特典メニュー「入会金免除、受講料 10%OFF」**を企画頂きました。

極力上記特典の活用をお願いします。

ECC 受講申込フロー:個人 OP 協会事務局 2020 委員会窓口 ECC 個人

* ECC が申込受理後、各個人宛に、カウンセリング・レベルアセスメント(無料)を受けて頂く日程について相談の連絡をさせていただきます。

* レベルアセスメントにより受講レベルが確定しますので、確定後ご希望のコースへお申し込み下さい。

詳細は、オリンピック・パラリンピック委員会

篠崎 shinomitayacht@gmail.com 、 米田 yone1551yone@yahoo.co.jp 宛
メールでお問い合わせください。

以上